



第63回  
New! ナースコール

昨年の11月からナースコールが液晶化されました。ナースステーションのナースコール音がメロディー化されいろいろな種類を選択出来る様になりました。病棟によりメロディーが異なり病棟の特殊性が出ています。また、離床センサーを使用した場合、患者様が動くと、「プープー」と危険音になり、ナースステーションのボードの患者様名のランプがオレンジ色に点滅し危険を素早く感知する様になっています。廊下の患者様名がパネル化されたことにより患者様からは、自分の部屋が分かりやすくなったとの声も聞かれました。

他にもいろいろな設定をすることが出来ます。この新しいナースコールに変えたことを機会にさらに患者様の訴えに即対応し、より良い看護・介護につなげて行きたいと思えます。

(一階病棟 師長 池野 淳子)



## 節分のお知らせ

今年も 2月6日 に各病棟に鬼が来ます。午後2時開始です。



## 編集後記

一階病棟の食堂の窓辺に暖かい光を浴び、今マンデビラの真っ赤な花が咲き誇っています。この花は、南米が原産で真夏の暑さに負けず、つるをどんどん伸ばして花を咲かせます。寒さには弱い多年草の植物です。季節はずれですが、昨年から今時期、花を咲かせるようになりました。患者様の会話を聞きながら生き生きと成長し、一階病棟を見守ってくれているようです。是非、見にきて下さい。



# ふれ愛

No. 93

発行 川島ロイヤル・ワム・タウン広報委員会  
〒350-0123  
埼玉県比企郡川島町大字畑中 478 番地 1  
電話 : 049 (297) 2811 Fax : 049 (297) 0535  
ホームページアドレス <http://www.kl-wam.jp/>

平成31年2月1日

## 若手力士来訪、実演に大喜び



毎年の恒例行事である力士の来訪が、昨年12月10日にありました。なんと今回初めてとなる若手力士2人の来訪です!! 群馬出身の輝富士(ひかりふじ)さん(19歳)と北海道出身の福ノ富士(ふくのふじ)さん(20歳)です。全部で5会場を回り、浴衣姿から稽古まわしになり、四股、股割り、すり

足、ぶつかりの実演などを行っていただきました。本物の力士を目の前で見ることが出来て、皆さん大喜びでした。中でも力士の着ぐるみを着た職員によるお二人への体当たりは利用者様から大うけです。もちろんピクリとも動きませんでした・・・。

力士のお二人からも「利用者様とのふれあいで元気と感謝と勇気をいただいた、また来年も訪問したい」と言って頂きました。まだまだ若い力士の方たちなのでこれからが楽しみです。

川島ロイヤル・ワム・タウンとしても精一杯応援していきたいと思えます。



平成の森・川島病院

Tel 049 (297) 2811

介護老人保健施設 平成の森

Tel 049 (297) 8808

訪問看護ステーション 平成の森

Tel 049 (297) 8331

居宅介護支援事業所 きずな

Tel 049 (297) 8797

川島町地域包括支援センター

Tel 049 (297) 8689

ロイヤルケアホーム川島 (サービス付き高齢者向け住宅)

Tel 049 (299) 0880

川島クリニック

Tel 049 (297) 8783

## 新しい医師の紹介



河野千依子  
(こうのちえこ)

昨年 11 月より平成の森・川島病院に勤務となりました河野（こうの）と申します。

趣味と廃用予防でテニスをしています。最近ヒップホップダンスも習いはじめました。ダンス前のストレッチと筋トレのおかげで、肩こりがよくなり、また体の動きを覚えるのに必死になって頭も使うので、まだ頭も身体もついていけませんが、続けられたらと思います。

こちらに来るまでは平成 10 年に医師になった後、東松山医師会病院などの急性期病院・療養型病院の一般内科医として勤務していました。日本の超高齢化社会での介護負担増大問題、医療・福祉従事者の人手不足問題があり、このような限りある人員の中で、医師以外の医療従事者・関係者の方々とも連携し皆で協力しながら頑張りたいと思います。また、わかりやすい説明を心掛けて、患者さんやご家族の要望に沿えるよう、安心して入院生活を過ごせますよう努力していく所存です。どうぞよろしくお願いいたします。

## 「薔薇のデュオ」コンサートが平成の森音楽祭で



去る 12 月 23 日第 9 回平成の森音楽祭が開催されました。今回は 2 本のバイオリンに依る「薔薇のデュオ」コンサート。演奏者である小澤薫さん、宮林陽子さんは、フリーランスのバイオリンニストとして長年国内外で活躍され、10 年程前「もっと身近にクラシック音楽を楽しんで欲しい」という思いから、Le Due Rose (薔薇のデュオ) を結成されました。病院をはじめ福祉施設等での演奏会を開催して来られ、ようやく平成の森での開催となります。「シチリアーノ」

で音楽祭の幕が開き、沢山の名曲と小澤さんのトークで別世界へと引き込まれて行きます。優しいメロディーや軽快なリズム、力強いバイオリンの音色は、参加者の心の奥底へと響き共鳴しあって行きました。ある参加者の目からは感動の涙が溢れました。「ラ クンパルシータ」の曲の演奏が終わるなり「ブラボー」と言う大きな声で称賛される男性の方も… クリスマス前と言う事で「きよしこの夜」をバイオリンの伴奏に合わせて全員で大合唱、音楽の世界を満喫されていました。

(吉川 和子)

## 今年初めての病棟レクは書初めで始まる

平成 31 年度初めての病棟レクは書初めで幕が開きました。普段ベッド上で臥床していることが多い患者様も筆を握り、はね・とめ・はらい等に気をつけながら書いている姿が多く見られ、実施する毎に患者様の新たな能力の発見があります。元旦や正月、壽といった文字が多くありましたが、中にはラーメンや肉といった自分の好きな食べ物を半紙に書いた患者様もいました。今後も入院加療中の患者様でも季節感を感じる事が出来るレクを実施し新たな能力の発見をしていきたいと思ひます。



## 川島大明神で新年の祈願



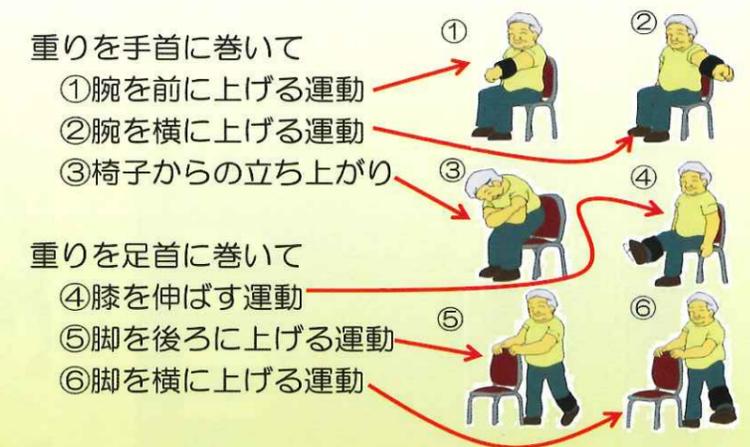
あけましておめでとうございます。『平成』最後の新年を迎え、早くも 1 カ月が経過してしまいました。平成の森・川島病院リハビリテーション科では、本年も年始恒例の川島大明神が設けられました。入院中であっても初詣が出来るようにと実施している企画で、リハビリスタッフやご家族様と一緒に、患者様が新年の祈願をしたりおみくじを引いたりしています。おみくじでは、期待をもって引く姿と、結果に笑顔で浮かべる皆様の表情が印象的でした。

## 「かわべえいきいき体操」支援しています



「かわべえいきいき体操」とは、効果がある体操を基にした、重りを使った 6 種類の簡単な体操です。川島町では、現在 16 の集会所で、週に 1 回実施されています。各集会所にはサポーターさんがおり、初めての方や障害のある方でも参加できます。また、当院の理学療法士が定期的に訪問し、体力測定や健康講話などを実施しています。今後も、地域のつながりをより深め、お互いに支え合う関係づくりを支援していきます。

### かわべえいきいき体操



## ユニホームに注目

11 月よりユニホームが変わりました。看護師は「白衣の天使」と呼ばれていますが、白衣も時代と共に色々な移り変わりがありました。ナースキャップを付け白衣はワンピースに白のストッキング、その後パンツスタイルに変わり看護師のシンボルでもあったナースキャップもなくなりました。現在白衣は白だけでなく色々な色の白衣になってきています。当院も看護師は紺とえんじの 2 色、介護士は水色とピンク 2 色です。この白衣に変更してから「活動的」「スマートに見える」と好評価を頂いています。ユニホームも変わり気分一新頑張っていますので宜しくお願い致します。



(看護部長 青木 郁子)